

港中だより

伊勢市立港中学校 No.26

R3. 2. 17

校長 金森 晃生

学校評価アンケート集計結果

生徒アンケート集約

		R 2	R 1	差
1	学校は楽しい	89.3	91.6	-2.3
2	教科の授業はよくわかる	85.8	86.3	-0.5
3	学校や学級のルールを守っている	95.8	96.9	-1.1
4	挨拶はきちんとできている	96.9	95.0	1.9
5	掃除はきちんとできている	95.8	96.9	-1.1
6	学校で困ったことがあったときは先生に相談をしている	72.8	74.4	-1.6
7	学校では周りの友達を大切にしている	98.1	98.9	-0.8
8	学校だよいを読んでいる	63.2	60.3	2.9
		(%)	(%)	

保護者アンケート集約

		R2	R1	差
1	学校でどのような教育活動が行われているかよく知っている	75.1	78.2	-3.1
2	子どもは学校に行くのを楽しみにしている	84.8	87.0	-2.2
3	子どもは学校の授業を理解している	63.0	69.3	-6.3
4	安心して学校に行かせている	91.4	90.8	0.6
5	学校は様々な相談ができる雰囲気がある	67.7	82.8	-15.1
6	子どもには「自分も大切に、他の人も大切にする気持ち」が育ってきている	87.2	91.2	-4.0
7	学校だよいを読んでいる	87.5	82.0	5.5
8	学校やPTAからの案内通知を読んでいる	86.8	81.2	5.6
		(%)	(%)	

先日「学校評価アンケート」を生徒と保護者のみなさまにお願いしました。ご協力ありがとうございました。その集計ができましたので、報告させていただきます。

上記の表は項目ごとに今年度（R2）と昨年度（R1）を比較しました。項目の右側にあります数字は、A「よく当てはまる」とB「やや当てはまる」を合計した総数に対する割合です。保護者アンケートの回収率は96.6%です。「差」は昨年度と今年度の数字の比較です。

今回の生徒・保護者アンケートについては集計を見る限り、昨年度に比べポイントが下がっている項目が多くなりました。このことは真摯に受け止め、その内容をしっかり確認し、今後の学校としての取り組みに活かしていきたいと考えます。

生徒アンケートでは、まず“学校は楽しい”と答えた人が89%いました。一人ひとり“楽しい”と感じる事柄はいろいろあります。その中で90%近くの人が、楽しく登校してくれていることは大変う

れしいことです。学校が楽しく感じる一つに、“授業がわかる”ということもあると思います。今回86%でした。このことは非常に大切なことだと思います。今後、生徒のみなさんにとって、授業がよくわかり、さらに学習意欲が向上するよう、先生方もしっかり考え、授業づくりをしていきます。他には“周りの友達を大切にしている”という項目が98%、日ごろから大切にしている「思いやりの心」を多くのみなさんが意識していることは大変うれしく思います。ただ、自分では友達を大切にしているつもりでも、一言や一つの行動で気づかないうちに相手を傷つけてしまうこともあります。これからは「思いやりの心」を意識して、これまで以上に友達や周りの人のことを考えていきましょう。そして、もう一つ。今回、私が残念だったのが“学校だよりを読んでいる”が63%しかなかったことです。学校のこと、部活動のこと、私の考えなど、生徒のみなさんにはぜひ読んでほしいことを書いてきましたが、読んでくれない人がいたことは大変残念です。これからはぜひ読んでください。文字が多いですが、文章を読むことや、漢字の学習にもなると思います。これからはいろいろなことを生徒のみなさんや保護者、地域の方々に発信していきたいと思います。

保護者アンケートにつきましては、“学校の教育活動をよく知っている”の割合が減ったことが一番の気がかりです。学校で何をしているのか、どんな活動をしているのかがわからなければ、保護者のみなさまもたいへん不安だと思います。港中学校では、港中だよりの他、ホームページでも、学校経営方針、いじめ防止基本方針、部活動ガイドライン、行事予定、学校での取り組みなど積極的に掲載しています。また、紙ベースでは、学習について各教科の「学習の進め方」を年度当初に全家庭に配布しました。これまでも、様々な発信をしてきたつもりでしたが、各保護者のみなさまに十分伝わっていないこともわかりました。これからはさらに、あらゆる機会を通じて保護者、地域のみなさまにも発信し続けたいと思います。また、学校に相談できる雰囲気はずいぶん足りないこともわかりました。相談しにくいと感じられることも、一度思い切って相談してみてください。相談は担任だけでなく、話しやすい職員なら誰でも結構です。学校も相談しやすい体制を考えてみます。

また、さまざまなご意見をいただきました。学校に感謝の言葉もたくさんありました。ご意見の中で、今年度は感染症予防対策に関連するご意見をたくさんいただきました。例えば、運動会、文化祭など学校行事への保護者の参加について、感染症予防対策についてなどです。感染症予防対策は、5月に臨時休校が解除されるときに、港中学校としての様々な対応を示させていただきました。そのことを継続して、学校では取り組んでいます。途中、熱中症対策も加わり、変更した部分もありますが、学校は感染者をできるだけ出さないことと、それ以上に感染の拡大を防ぐために最大の予防策を考えています。予防策に完璧なものはありませんが、子どもたちの学習を保証することはもちろん、できるだけ行事を行うことで多くの事を得てほしいと考えています。そのために学校行事はどのようにすれば実施できるのか、というスタンスで考えています。ですから、これからは、縮小、保護者の人数制限、時には中止も選択肢に入れながら考えていきたいと思っています。保護者のみなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をいただきたいと思います。

その他には、「学校のきまり」について、いくつかのご意見もありました。今後検討したいと思います。また、学校からの配布物（たよりなどのプリント類）が届かない、との相談もありました。配布した中で、重要なものにつきましては、HPに掲載することも考えていきます。ただ、「すぐメール」は原則、緊急の時にのみ使用しますので、配布物についての連絡は致しません。ご了承ください。テスト結果についてもご意見をいただきました。1年生で、各個人の学年順位を出してほしい、とのことでした。これまでも港中として、様々な検討を重ねた結果、1年生では学年順位を出さず、2年生以降はお知らせすることにしています。

他にも、保護者のみなさまには記名の上、ご意見をいただきましたので、これまでと同様に、学校としても一つひとつ責任を持って、内容を検討しながら取り組んでいきたいと思っています。いよいよ来年度から、学校教育の指針である「学習指導要領」が見直され、実施されます。教育内容や教職員の働き方も変わろうとしています。不易流行を考慮し、学校行事の在り方など、様々なことを検討していきたいと思っています。これからは港中学校の教育活動にご理解、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。